



SCAS Sumika Chemical
Analysis Service

SCAS Sumika Chemical
Analysis Service

株式会社 住化分析センター

2024.7

<https://www.scas.co.jp/>



株式会社 住化分析センター

未来を支える SCASの技術

何気なく過ごしている日常は、誰が守ってくれているのだろうか？

SCASの技術は、生活のあらゆる分野の安全を担っています。

日々進化する時代の先を読み、

未来の安全を基盤から支えるのがSCASです。

経営理念

Management Philosophy

1 分析および
関連技術を
基盤として、
お客様の求める
新しい価値を
継続的に
創造します。

2 価値ある
商品・サービスを
お客様、社会に
提供することによって
人と社会の
発展に
貢献します。

3 人を大切にし、
活力溢れる
企業風土を醸成し、
お客様、社会から
信頼される
企業として
持続的に発展します。

コーポレートスローガン

Corporate Slogan

すべては分析に始まる 輝かしい 未来の設計のために

最高の分析技術を通じて 人類と社会に貢献する

医薬研究開発から製造販売の あらゆるステージで生じる 分析ニーズに信頼性の高い データを提供



分析技術の強みを活かした 総合サービス

分析技術をコアテクノロジーとするSCASは、長年蓄積した分析力に大きな強みを持っており、そのアドバンテージが医薬分野にも活かされています。生体試料中の薬物濃度測定、品質・安定性試験、微量金属分析や微生物分析、さらにバイオアッセイ系の各種分析に至るまで幅広い技術を駆使することにより、お客様の多様なニーズに対応した総合サービスを提供しています。

あらゆる レギュレーションに対応

SCASは、ICHなどのガイドライン、GLP、GMPなどの国内外のレギュレーションに対応し、高度な分析技術に裏打ちされた信頼できるデータを提供しています。品質、安全性、有効性などが十分な科学的根拠に基づいた予測、評価、判断によって保証されるというレギュラトリーサイエンスの考え方に則ったアウトプットで、お客様から絶大な信頼を得ています。

原薬および製剤の品質評価

- ※GMP、信頼性基準などの国内外のレギュレーション、ICHなどのガイドラインに準拠
- ◎品質試験 (バイオアッセイ含む)
試験法開発、分析法バリデーション
- ◎安定性試験
苛酷試験、加速試験、長期保存試験
- ◎有効成分、不純物、分解生成物の構造解析・同定
(元素分析、MS、NMR、IR、UV-Visなど)
- ◎不純物分析
残留溶媒、元素不純物、遺伝毒性不純物、溶出物および浸出物など
- ◎各種物理的・化学的性質評価
XRD、粒度分布、ゼータ電位など
- ◎微生物関連試験
無菌試験、エンドトキシン試験、微生物限度試験、マイコプラズマ否定試験など
- ◎染色体解析 (バイオ医薬品生産細胞のモノクロナリティー、導入遺伝子のマッピングなど)

医薬品 (治験薬含む) の出荷試験

再生医療等製品の品質評価

- ◎細胞評価 (細胞数、細胞生存率、細胞種、タンパク質発現、生理活性物質の分泌能、分化能、細胞表現型、細胞増殖能、異常増殖など)
- ◎製造工程由来不純物、目的外生理活性不純物
- ◎安全性評価 (染色体異常、ウイルス否定、マイコプラズマ否定、エンドトキシン、無菌 (迅速無菌試験含む) など)

薬物動態・毒性評価

- ◎*in vitro* ADME スクリーニング
- ◎*in vitro* TOX スクリーニング
- ◎*in vitro* 探索的 PK試験
- ◎タンパク質・ペプチドマーカの測定
- ◎細胞を用いたバイオアッセイ
- ◎各種組織中の遺伝子発現解析
- ◎内因性代謝物の多成分同時測定

生体試料中薬物濃度測定

- ◎化学合成およびバイオテクノロジーを応用した医薬品
血清、血漿、尿、組織、角層など
LC-MS/MSなど各種機器による分析法の開発
- ◎分析法バリデーション
- ◎バイオマーカー測定
- ◎金属成分の定量測定
- ◎TK測定 (GLP適合)・PK測定
- ◎ECL、表面プラズモン共鳴バイオセンサーを用いた抗体価測定
- ◎ELISA、ECLを用いたイムノアッセイ
- ◎リキッドバイオプシーにおけるエクソソーム、CTC、cfDNA関連分析

薬事申請支援

- ◎製造販売承認申請支援 (CTD作成、照会事項対応など)
- ◎海外ドラッグマスターファイルの登録/管理支援



モノづくりの研究開発から
製造、品質管理に至るまで
お客様の課題を高度な
物理的・化学的分析技術で解決



課題解決型のソリューション提供

設立当初から化学分析に大きな強みを持っており、独自の技術を蓄積してきました。特に高精度のデータを得るためのサンプリング手法や汚染リスクに対応した前処理など、最先端分析装置の機能を最大限に引き出す高い前処理技術ノウハウを有しています。有機物、金属、セラミックスなどの原材料・機能材料から最先端製品に至るまで分析・評価を通して、あらゆる産業のお客様の課題解決を支援しています。

災害を未然に防ぐ危険性評価

長年の測定ノウハウと解析手法を基盤とし、化学物質に起因する災害を未然に防ぐための危険性評価を行っています。物質の潜在的な危険性を評価する暴走反応試験（ARC）をはじめ、消防法関連試験や国連勧告試験、ガス爆発試験など、研究開発、製造、貯蔵、輸送、廃棄に至るさまざまな物質の危険性評価試験を手掛けています。

エレクトロニクス電池評価

超微量評価や組成解析から信頼性評価に至るまで課題解決型のソリューションを提供

半導体デバイス評価

- ◎デバイス表面の組成解析(表面分析)
- ◎微小部位の観察・構造解析(断面構造解析)
- ◎薄膜の定性・定量分析(表面・深さ方向解析)
- ◎デバイス欠陥解析・異物解析

製造環境の清浄度評価

- ◎クリーンルームエアの評価
- ◎構成部品の清浄度、アウトガス評価
- ◎フィルタ性能評価
- ◎ミニエンバイロメント評価
- ◎真空アウトガス評価
- ◎プロセス汚染評価

電子部品・製品評価

- ◎構成材料の劣化解析
- ◎製品、部品からのアウトガス評価
- ◎信頼性評価試験(ガス腐食、耐候性、耐薬品)
- ◎家電製品の評価

電子工業用原材料評価

- ◎プロセス材料解析(薬品、レジスト、ガスなど)
- ◎高純度材料の不純物評価(ウェーハ、石英)
- ◎機能性材料の評価(メッキ液、研磨剤)

有機エレクトロニクス評価

- ◎有機ELデバイスの解析(組成、構造解析)
- ◎デバイス欠陥解析(異物分析、要因解析)
- ◎製造プロセス汚染評価
- ◎有機薄膜解析(配向性、結晶性など)
- ◎フレキシブル材料評価(基板、インク)
- ◎バリア性材料分析(封止材、バリア膜など)

カーエレクトロニクス評価

- ◎信頼性評価(塩水噴霧、耐候性、ガス腐食)
- ◎故障解析(パワーデバイスなど)
- ◎MEMS・センサー部品関連の評価

リチウムイオン・全固体電池評価

- ◎電極バインダーの分散性評価
- ◎活物質界面における元素分布観察
- ◎電解液の組成分析
- ◎電解質イオンの拡散性評価
- ◎充放電による発生ガス分析
- ◎セル内部のリアルタイム反応観察

燃料電池・水素評価

- ◎担持金属の粒径解析
- ◎アイオノマー分布の評価
- ◎MEA構造解析
- ◎水分吸着特性評価
- ◎ガス透過性評価
- ◎部材の耐久性評価
- ◎水素ガスの品質管理評価

太陽電池評価

- ◎有機太陽電池セルの組成・構造解析
- ◎モジュール、構成部材の劣化解析
- ◎高温下水蒸気透過度測定

エネルギー資源・バイオマス評価

- ◎軽油、ガソリンの組成、不純物分析
- ◎潤滑油の分析
- ◎LPGの組成分析
- ◎バイオエタノールの分析

材料分析危険性評価

総合分析化学技術を活かして原材料・製品の評価・分析から研究・開発支援まで幅広く対応

組成・構造解析

- ◎異物、表面汚染分析
- ◎元素分析(CHN、ハロゲン)
- ◎微量金属分析(ICP/AES、ICP/MS)
- ◎イオン分析(IC、CE)
- ◎クロマト分析(GC、LC)
- ◎質量、分子量分析(MS、GPC)
- ◎構造解析(NMR、IR、X線回折)
- ◎添加剤、不純物分析
- ◎高分子劣化評価

複合材料評価

- ◎CFRP評価
- ◎被着体表面評価
- ◎接合界面評価

アウトガス分析

- ◎におい分析
- ◎自動車部品、建材からのアウトガス分析
- ◎真空環境下のガス分析
- ◎燃焼生成ガス分析
- ◎昇温脱離ガス分析(TG-MS、TDS)

物性試験

- ◎ガス透過試験(水蒸気、酸素)
- ◎微粒子の分散性評価
- ◎粒度分布、粘度、密度、表面張力
- ◎親水性評価(水蒸気吸着)
- ◎熱分析(TG/DTA、DSC、TMA)
- ◎静電気(誘電率、体積抵抗率)
- ◎熱伝導率測定

触媒評価

- ◎比表面積、細孔分布評価
- ◎金属表面積測定
- ◎固体酸・塩基評価
- ◎ガス吸着、脱離、反応測定(TPD、TPR)
- ◎in situ 測定
- ◎粒子径、酸化状態評価(TEM、XPS)

危険性評価・防災物性

- ◎消防法関連試験
- ◎危険物輸送関連試験(国連勧告試験)
- ◎ガス爆発試験
- ◎粉じん爆発試験
- ◎熱分解・熱安定性試験
- ◎静電気特性試験

危険体感教育

スミグラフ(燃焼法 元素分析装置)

- ◎大容量型全窒素(たんばく質)・全炭素測定装置(NC-TRINITY)
- ◎全窒素・全炭素測定装置(NC-TR22)
- ◎全窒素・全炭素・全水素測定装置(NCH-22)
- ◎高感度型全窒素・全炭素・全水素測定装置(NCH-Ci)



HPLCカラム

- ◎光学異性体分離用 スミキラル
- ◎高性能ODSカラム スミバックス
- ◎ガードフィルター スミバックスフィルター

受託合成

- ◎標準品、中間体の合成



豊富な経験と信頼性の高い

分析・評価技術で

健康で安全な生活

より良い地球環境の実現に貢献



ヘルスケア、環境のあらゆる場面で信頼性の高い分析技術で貢献

医療、食品・化粧品、生活環境、地球環境のあらゆる場面で、健康で豊かな生活を守るため、私たちは豊富な経験と信頼性の高い分析技術で社会に貢献いたします。医療機器、食品・化粧品の初期研究段階の分析から申請支援、水、空気、土壌などの分析、環境アセスメント、汚染対策・浄化まで総合的に対応しています。

化学品登録申請の戦略的パートナー

欧州REACH規制を始め、化学物質の規制は世界的に強化されつつあります。私たちは、化学物質の登録申請および登録後の規制対応に関するコンサルティング・サービスで、お客様のグローバルな展開をサポートしています。ベルギー、中国、韓国の海外拠点も活用したワンストップ・サービスは、世界10か国・地域（日本を含む）以上をカバーしています。

ヘルスケア・環境

健康で豊かな生活、持続可能な社会を守るため豊富な経験と信頼性の高い分析技術で貢献

医療機器・医療材料

- 申請／届出用試験、研究開発用試験
- 化学的キャラクタリゼーション
- 物理学的キャラクタリゼーション
- 生物学的安全性試験
- 機械的試験
- 表面特性評価、形態観察
- 不溶性微粒子試験
- 安定性試験
- 薬事申請支援
(リスク評価、海外マスターファイル登録/管理、PMDA相談サポート、申請資料作成など)

化粧品・食品

- ヘアケア、スキンケア製品の評価
(物性値と表面状態の紐づけ評価、触感、感性評価など)
- 生体試料(血液、尿、毛髪)の分析
- 機能性表示食品、特定保健用食品の分析
- 製品・原材料の危険性評価試験、安全性試験、SDS関連試験
- 規格試験
(日局方、食品衛生検査指針、保存安定性試験など)
- 製品・原材料中の成分定量分析、不純物化合物・元素分析、異物分析
- におい・香り評価
(香気成分、異臭、体臭・デオドラント製品)
- 物性試験(濡れ性、細孔分布、比表面積など)
- 農業関連分析(農薬、肥料、飼料、土壌養分)
- in vitro* 試験
(Caco-2膜透過試験、薬物相互作用試験)
- サニタリー、シルバー用品分析

環境

- 土壌・地下水汚染調査、汚染対策・浄化
- 建設発生土の分析
- 作業環境測定
- 作業許容ばく露量(PDE/OEL)
- 環境リスク評価(SMEPACなど)
- 産業廃棄物測定
- 環境アセスメント



化学品安全

化学品登録の戦略的パートナーとしてグローバルな視点からリスクマネジメントに貢献

国内申請

- 化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)申請
- 労働安全衛生法(安衛法)申請
- 医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(医薬品医療機器等法)申請
医薬部外品・化粧品・医療機器など
- 農業申請



海外申請

- 米国(EPA, FDA)
新規化学物質(TSCA)
食品接触材料
飼料添加物、動物薬など
- カナダ(EC)
新規化学物質(CEPA)
- オーストラリア(NICNAS)
新規化学物質
- ニュージーランド(EPA)
新規化学物質
- EU(ECHA, ECB)
新規・既存化学物質(REACH)
食品接触材料
化粧品、飼料添加物など
- 中国(MEP, SAWS)
新規化学物質、危険化学品、化粧品など
- 韓国(MoE, MoEL)
新規・既存化学物質(K-REACH)
- フィリピン(DENR)
新規化学物質
- トルコ(MoEU)
新規・既存化学物質(KKDIK)
- 台湾(EPA, MOL)
新規・既存化学物質(台湾REACH)
- その他
各国SDS作成
ナノ材料
リスク評価



品質保証

Quality Assurance

SCASは、「全社品質方針」のもとに、各ラボラトリー、事業部門が品質保証活動を実施し、品質保証レベルの向上に努めています。「お客様の秘密厳守」とともに、分析試験サービスで最も重要なデータの信頼性を、国際的な規格(ISO9001、ISO/IEC17025、医薬品GLP、農薬GLP、GMP)に基づく品質システムで確保しています。

ISO9001

1995年に国内の分析・評価サービス業界で初めて、千葉ラボラトリーがISO9001(品質マネジメントシステム)の認証登録をしました。続いて大阪ラボラトリー、愛媛ラボラトリー、筑波ラボラトリー、大分ラボラトリーが順次ISO9001の認証登録をしました。

ISO/IEC17025

1999年に千葉ラボラトリーが、日本化学試験所認定機構(JCLA)から化学分野および環境分野の特定試験に関して、ISOガイド25(試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項)に適合する試験所として、国内化学分析業界で最初に認定されました。現在、ISOガイド25はISO/IEC17025(試験所及び校正機関の能力に関する一般要求事項)に置き換わり、千葉ラボラトリーは、ISO/IEC17025に移行しています。

医薬品GLP

1998年7月に大阪ラボラトリーが、医薬品副作用被害救済・研究振興調査機構(現PMDA)によるGLP適合性調査において、「トキシコキネティクス測定」に関して「適合」を受け、その後の定期調査においても同様に「適合」を受けています。また、2015年9月には新たに「受託病理組織学的検査」が試験区分として加わりました。

農薬GLP

2003年8月に大阪ラボラトリーでは、農林水産省消費・安全局により「物理的・化学的性状に関する試験分野」における試験施設に関する基準適合が確認されました。その後の定期調査において基準適合が確認され、農薬の登録申請に必要なGLP試験を実施しています。

医薬品GMP

2005年4月の改正薬事法全面施行に伴い、医薬品の試験検査業務をGMP関連業務として外部試験検査機関が受託できることとなりました。これに対し、大阪ラボラトリー、大分ラボラトリーおよび淀川ラボラトリーでは、医薬品の品質に係る試験検査について、国内外GMPの法的要求に適った受託体制を構築し依頼者のご要望にお応えしています。

品質システム登録、認定、適合リスト

- ISO9001品質マネジメントシステム:千葉ラボラトリー、筑波ラボラトリー、大阪ラボラトリー、愛媛ラボラトリー、大分ラボラトリー
- ISO/IEC17025試験所認定(各特定試験項目):千葉ラボラトリー、SCAS SINGAPORE PTE LTD、住化分析技術(上海)有限公司
- 医薬品GLP(適合):大阪ラボラトリー
- 農薬GLP(適合):大阪ラボラトリー

技術開発

Technical Development

SCASは、お客様の多様なニーズにきめ細かくお応えし、最適なソリューションによってさまざまな問題解決を図っています。分析技術を「より専門的に、より高度に」追求していく技術開発を積極的に推進しています。分析技術はもとより幅広い技術関連の学協会に加入する一方、論文の発表も積極的に行っています。さらに、最新の分析技術情報を含んだ広報誌「SCAS NEWS」を発行しています。

技術広報誌「SCAS NEWS」



最適なソリューションの提供をめざし 技術開発を積極的に推進

グループ会社紹介

Group Companies

SCASは、国内に土壤汚染修復専門のグループ会社を持つほか、シンガポール、中国(上海)、ベルギー、韓国、台湾に拠点を設け、海外事業戦略を強力に推進しています。特に、シンガポール、中国(上海)、台湾の現地ラボでは受託分析を行っています。



株式会社 エンバイロ・ソリューション

Environmental Solution Co., Ltd.

土壌・地下水汚染に係る調査から浄化対策事業の設計、施工、コンサルティングまで、一貫体制で対応するソリューション事業を展開。

<https://www.envs.co.jp>



SCAS SINGAPORE PTE LTD



化学産業における原材料や製品分析・開発支援・製造プロセスの問題解決を中心に、HDD関連部材など電子材料の分析や水ビジネス関連のサポート分析などを提供。

<https://www.scass.com.sg/>



住化分析技術(上海)有限公司

中国における化学品分析、電子・自動車部材の評価、環境分析を始め、クリーンルームAMCs評価、化学品の登録申請など、幅広いサービスによるトータルソリューションを提供。

電話:+86-21-5677-8181(日本語可)
お問合せメール:marketing@saes-china.cn



SCAS Europe S.A./N.V.

REACHなどの欧州化学物質規制に対応したコンサルティング、安全性情報調査、登録戦略立案、リスク評価、各種登録申請書作成、登録申請、登録維持業務などのワン・ストップ・サービスを提供。

<https://www.scas-eu.be/>



SCAS Korea, Ltd.

電子・電気やエネルギー関連など、グリーン社会を志向する各種産業分野へ広範な分析・評価サービスを提供。韓国REACHに対応した代理人サービスおよびコンサルティングサービスを提供。

<https://www.scaskorea.co.kr/>



SCAS Taiwan, Ltd.

台湾において、電子・電気・エネルギーを中心としたグリーン社会を志向する各種産業分野へ、広範な分析・評価サービスを提供。

<https://www.scastaiwan.com.tw/>

会社概要

株式会社住化分析センター

本 社	【大阪】大阪市中央区高麗橋4丁目6番17号 住化不動産横堀ビル 【東京】東京都文京区本郷3丁目22番5号 住友不動産本郷ビル
設 立	1972年7月1日
資 本 金	2億5千万円
株式の状況	株主数 1人(住友化学)
社 員 数	1,130人(2024年3月現在)
売 上 高	184億円(2023年度)
事 業 概 要	医薬品・バイオ、化学・工業用製品・原材料、エレクトロニクス、 食品分野における分析・評価業務

沿 革

1972年 7月	創業 資本金200万円
1974年 7月	大分営業所を開設
10月	新居浜営業所を開設
1976年 7月	千葉営業所を開設
1986年 9月	資本金を1億円に増資
1989年 4月	筑波営業所を開設
1993年 2月	営業所の名称を事業所に変更
7月	東京営業所を開設
10月	資本金を2億円に増資
1995年 2月	ファーマ事業所を開設
1997年 7月	資本金を2億5,000万円に増資
11月	SCAS SINGAPORE PTE LTD 設立
2000年 7月	バイオ技術センターを設置
2004年 7月	医薬事業本部を設置
2005年 4月	名古屋営業所を開設
11月	株式会社エンバイロ・ソリューション設立
2007年 5月	住化分析技術(上海)有限公司設立
10月	SCAS Europe S.A./N.V. 設立
2008年 6月	環境・電子・工業支援・化学品安全・医薬事業部、技術開発センターを設置
2009年 7月	ファーマ事業所をファーマ大阪事業所、ファーマ大分事業所に改編
2011年 5月	SCAS-BTT Bioanalysis Co., Ltd. 設立
2012年 10月	SCAS Korea, Ltd. 設立
2013年 3月	SCAS Taiwan, Ltd. 設立
2014年 4月	宇都宮営業部を開設
2015年 6月	技術・開発本部、クライアントサービス本部、テクニカルソリューション本部の 3本部制に改組
2018年 4月	5事業部(環境、電子、医薬、工業支援、化学品安全)を3事業部 (医薬、マテリアル、健康・安全)に再編 技術・開発本部を経営推進本部へ改称
2018年 10月	東京営業所 湘南オフィスを開設
2020年 10月	SCAS-BTT Bioanalysis Co., Ltd. 合併解消
2022年4月・7月	本社組織を再編、本部制を廃止 各事業部、各ラボラトリー、各営業所を3事業部門制(医薬、マテリアル、健康・安全) に再編成
2023年 7月	筑波ラボラトリーを千葉ラボラトリーに統合 一部機能は筑波サテライトラボとして継続
2023年 10月	子会社の株式会社chromocenterを吸収合併
2023年 11月	筑波サテライトラボを国立研究開発法人産業技術総合研究所内に開設
2024年 4月	中之島オフィスを開設

本社

本社(大阪) 〒541-0043 大阪市中央区高麗橋4丁目6番17号
住化不動産横堀ビル
TEL 06-6202-1810 FAX 06-6202-0115

本社(東京) 〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目22番5号
住友不動産本郷ビル
TEL 03-5689-1211 FAX 03-5689-1223

■大阪地区(住所は本社と同じ)

医薬事業部 TEL 06-6202-1801 FAX 06-6202-0005
マテリアル事業部 TEL 06-6202-1000 FAX 06-6202-0005
科学機器グループ TEL 06-6202-0016 FAX 06-6202-0005
カラム販売チーム TEL 06-6466-5243 FAX 06-6466-5255
(住所は大阪ラボラトリーと同じ)
健康・安全事業部 TEL 06-6202-1000 FAX 06-6202-0005
安全性評価 TEL 06-6202-1000 FAX 06-6202-0005

■東京地区(住所は本社と同じ)

医薬事業部 TEL 03-5689-1217 FAX 03-5689-1222
マテリアル事業部 TEL 03-5689-1214 FAX 03-5689-1222
科学機器グループ TEL 03-5689-1215 FAX 03-5689-1222
健康・安全事業部
ヘルスケア・環境 TEL 03-5689-1213 FAX 03-5689-1221
化学品安全 TEL 03-5689-1216 FAX 03-5689-1221
安全性評価 TEL 03-5689-1218 FAX 03-5689-1221

■営業所

宇都宮営業所 〒321-0953 栃木県宇都宮市東宿郷3丁目1番9号
あかねビル
TEL 028-688-8887 FAX 028-688-8890
名古屋営業所 〒461-0005 名古屋市東区東桜1丁目13番3号
NHK名古屋放送センタービル
TEL 052-952-8969 FAX 052-952-8970
愛媛営業所 〒792-0801 愛媛県新居浜市菊本町1丁目7番5号
TEL 0897-32-3411 FAX 0897-32-9644
大分営業所 〒870-0106 大分市大字鶴崎2200番地
TEL 097-523-1181 FAX 097-523-1185
福岡営業所 〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目12番14号
紙与渡辺ビル
TEL 092-737-5303 FAX 092-737-5304
湘南オフィス 〒251-8555 神奈川県藤沢市村岡東2丁目26番1
湘南ヘルスイノベーションパーク内
TEL 0466-54-5701 FAX 0466-54-5702
中之島オフィス 〒530-0005 大阪府大阪市北区中之島4丁目3番51号
Nakanoshima Cross内
TEL 06-6202-1801 FAX 06-6202-0005

ラボラトリー

千葉ラボラトリー 〒299-0266 千葉県袖ヶ浦市北袖9番地1
TEL 0438-64-2284 FAX 0438-62-5089
筑波サテライトラボ 〒305-8565 茨城県つくば市東1丁目1番地1
産業技術総合研究所 中央事業所5群内 4-7棟
TEL 029-860-6200 FAX 029-860-7705
大阪ラボラトリー 〒554-0022 大阪市此花区春日出中3丁目1番135号
TEL 06-6466-5247 FAX 06-6466-5493
愛媛ラボラトリー 〒792-0801 愛媛県新居浜市菊本町1丁目7番5号
TEL 0897-32-8977 FAX 0897-32-9644
大分ラボラトリー 〒870-0106 大分市大字鶴崎2200番地
TEL 097-523-1182 FAX 097-523-1185

グループ会社

■国内子会社

株式会社エンバイロ・ソリューション
〒113-0033 東京都文京区本郷3丁目22番5号 住友不動産本郷ビル
TEL 03-5689-1220 FAX 03-5689-1224
URL <https://www.envs.co.jp/>

■海外子会社

SCAS SINGAPORE PTE LTD
1 Gateway Drive, #09-09 Westgate Tower, Singapore 608531
TEL +65-6899-3819 FAX +65-6899-8013
URL <https://www.scass.com.sg/>

住化分析技術(上海)有限公司
200436 中国 上海市静安区江場三路163号201室
TEL +86-21-5677-8181 FAX +86-21-5677-0215
お問合せメール: marketing@saes-china.cn

SCAS Europe S.A./N.V.
Leonardo Da Vincilaan 19A Bus 6, MC-SQUARE Offices,
B-1831 Diegem, Belgium
TEL +32-2-719-0475 FAX +32-2-719-0480
URL <https://www.scas-eu.be/>

SCAS Korea, Ltd.
Rm. 1306, Royal Palace House Vill B-Dong, 105, Baekhyeon-ro,
Bundang-gu, Seongnam-si, Gyeonggi-do, 13595, Korea
TEL +82-31-605-2099 FAX +82-31-602-7637
URL <https://www.scaskorea.co.kr/>

SCAS Taiwan, Ltd.
Rm. 433, Bldg. 52 No.195, Sec. 4, Zhongxing Rd.,
Zhudong Township, Hsinchu County 31057, Taiwan
TEL +886-3-5910018 FAX +886-3-5910018
URL <https://www.scastaiwan.com.tw/>

